吉野川市山川町　仮称 西川田地区（その2）　土砂災害ハザードマップ

【0503-025】

【お問い合わせ先】
吉野川市役所　防災局　防災対策課
吉野川市鴨島町鴨島115-1
電話 代表　0883-22-2222
直通　0883-22-2235
HP http://www.city.yoshinogawa.lg.jp
【避難所連絡先】
川谷西小学校　0883-42-2201

項　目	記　号
土砂災害警戒区域	
土砂災害特別警戒区域	
避難場所	
主要な避難路	
要配慮者利用施設	

川田西小学校・体育館
西川田福祉センター
和紙さとケアセンター
三ヶ名ふれあいセンター
Ⅱ-4030 平山(1) [急傾斜地の崩壊]
Ⅱ-4031 平山(2) [急傾斜地の崩壊]
Ⅱ-4036 貞田(5) [急傾斜地の崩壊]
Ⅱ-4031 平山(2) [急傾斜地の崩壊]
443-Ⅰ-005 竜王西谷川 [土石流]
Ⅲ-123 瀬津(2) [急傾斜地の崩壊]
Ⅰ-863 瀬津 [急傾斜地の崩壊]
Ⅰ-863 瀬津 [急傾斜地の崩壊]
443-Ⅰ-005 竜王西谷川 [土石流]
443-Ⅰ-006 竜王谷川 [土石流]
Ⅱ-4033 赤渕(2) [急傾斜地の崩壊]
区域未調査の地すべり
373 衣笠 [地すべり]
Ⅱ-4022 平山(3) [急傾斜地の崩壊]
Ⅱ-4023 井傍(2) [急傾斜地の崩壊]
Ⅱ-4021 権現谷(1) [急傾斜地の崩壊]
Ⅱ-4020 天神佐古(1) [急傾斜地の崩壊]
Ⅰ-862 土橋 [急傾斜地の崩壊]
Ⅱ-4019 片岸(2) [急傾斜地の崩壊]
Ⅰ-861 片岸(1) [急傾斜地の崩壊]
443-Ⅰ-007 岩屋谷川 [土石流]

0　100　200
S=1:5,000

➢黄色でぬりつぶされた範囲（土砂災害警戒区域）は、
「土砂災害が発生した場合、住民の生命又は身体に危害が生じるおそれのある区域」です。
➢赤色で囲まれた範囲（土砂災害特別警戒区域）は、
「土砂災害が発生した場合、建築物に損壊が生じ、住民の生命又は身体に著しい危害が生じるおそれのある区域」です。
・土砂災害警戒区域等にお住まいの方は、大雨のときには警戒避難が必要となりますので、注意してください。
・また、土砂災害警戒区域以外の箇所でも土砂災害の発生する可能性がありますので、自分の住んでいる家の周辺の斜面や渓流、避難場所などをよく確認しましょう。

裏面には土砂災害の前兆現象や連絡方法などを記載しています。

土砂災害に備えて -大雨の時などの避難の際に必要となりますので、家族全員がわかる場所に貼っておきましょう-

①日頃からの確認：土砂災害警戒区域や避難場所（表面参照）を確認しておきましょう！

突然襲う土砂災害

-身を守るのは「早めの避難」-

温暖化等により昔よりも土砂災害の危険性が高まってきていると言われています。 「過信は禁物です」

②土砂災害の種類と前兆現象

土石流・地すべり・がけ崩れを総称して「土砂災害」といいます。

がけ崩れ（急傾斜地の崩壊）

地中にしみ込んだ水分が土の抵抗力を弱め、雨や地震などの影響によって急激に斜面が崩れ落ちる現象です。

前兆現象
- ➢がけからの水が濁る。
- ➢がけに亀裂が入る。
- ➢小石がぱらぱら落ちてくる。

土石流

山腹、川底の石や土砂が長雨や集中豪雨などによって一気に下流へと押し流される現象です。

前兆現象
- ➢山鳴りがする。
- ➢雨が降り続いているのに、川の水位が下がる。
- ➢急に川の流れが濁り、流木が混ざっている。

地すべり

斜面の一部あるいは全部が地下水の影響と重力によってゆっくりと斜面下方に移動する現象です。

前兆現象
- ➢地面に亀裂、段差ができる。
- ➢樹木が倒れる。
- ➢斜面から水がふき出す。

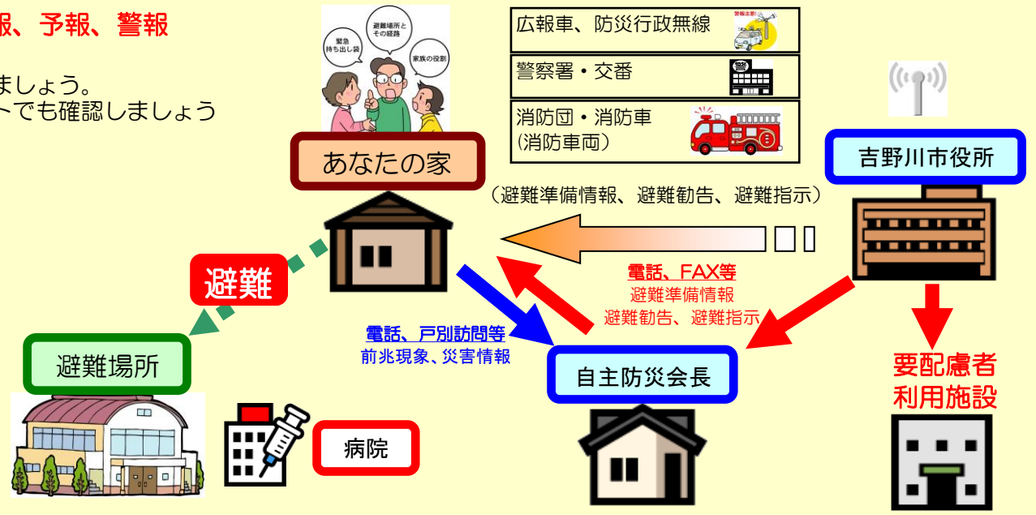
土砂災害の前兆現象を見つけたり、聞いたりしたら、
「早めに自主避難」をして
市役所、自治会長、警察、消防署や徳島県東部県土整備局(吉野川庁舎)に連絡しましょう。

③各種情報の伝達経路

雨が強くなってきたら、積極的に雨量情報、予報、警報などの情報を入手しましょう！
- ➢まずはテレビやラジオ等で気象情報を確認しましょう。
- ➢雨が強くなってきたら、電話やインターネットでも確認しましょう

エフエム徳島（80.7MHz）
ケーブルネットワーク
有線放送
吉野川市防災メール(要登録)

吉野川市役所ホームページ
《パソコン》http://www.city.yoshinogawa.lg.jp/
徳島県ホームページ
《パソコン》http://www.pref.tokushima.jp/
気象庁ホームページ
《パソコン》http://www.jma.go.jp/jp/dosha/



④避難情報の種類

区分	防災気象情報や雨量の状況を収集・分析し、市が区分に従い発表します。 ※避難情報等が発表される前でも前兆現象等により危険を感じたら急いで避難して下さい。	みなさんがとるべき行動
避難準備情報	大雨警報（土砂災害）が発表された時など	・要配慮者等、特に避難行動に時間を要するものは、計画された避難所への避難行動を開始（避難支援者は支援活動を開始） ・上記以外の者は家族等との連絡、非常持ち出し品の用意等、避難準備を開始
避難勧告	土砂災害警戒情報が発表された時など	・通常の行動ができる者は、計画された避難所へ避難行動を開始
避難指示	土砂災害警戒情報が発表され、更に記録的短時間雨量情報が発表された時、山鳴り、流木の流出が確認された時など	・避難勧告等の発令後で避難途中の住民は、確実な避難行動を直ちに完了 ・未だ避難していない対象住民は、直ちに避難行動に移るとともに、そのいとまがない場合は生命を守る最低限の行動

～雨の強さと災害の発生状況～

1時間雨量	人が受けるイメージ	災害発生状況
10～20ミリ	ザーザー降る	長く続くときは注意が必要。
20～30ミリ	どしゃ降り	側溝や下水、小さな川があふれ、小規模なが け崩れが始まる。
30～50ミリ	バケツをひっくり返したように降る	山崩れ、がけ崩れが起きやすくなり、危険地帯では避難の準備が必要。
50～80ミリ	滝のように降る（ゴーゴーと降り続く）	都市部では地下室や地下街に雨水が流れ込む場合がある。土石流が起こりやすい。多くの災害が発生する。
80ミリ以上	苦しくなるような圧迫感があり、恐怖を感じる	雨による大規模な災害の発生するおそれが強く厳重な警戒が必要。

⑤緊急時の連絡先電話帳 ※各自で調べて記入しましょう

1．吉野川市役所	電話	0883-22-2222
2．徳島中央広域連合東消防署	電話	0883-24-1702
3．徳島県東部県土整備局<吉野川庁舎>	電話	0883-26-3711
4．阿波吉野川警察署	電話	0883-25-6110
5．自治会長	電話	
6．家族の連絡先	電話	
7．病院	電話	

⑥わが家の避難場所

避難勧告などの連絡があったら直ちに避難しましょう

避難場所：

電話番号：